

晃陽地域学校園

晃陽中学校
富屋小学校
篠井小学校

「宇都宮学」と連携を図った食文化に関する指導



ふたあらかやまじんじゃ まつ だいだいかぐらきゅうしよく
二荒山神社の祭り 太々神楽給食

二荒山神社の太々神楽の舞いを
給食時間に観て、学びの機会としました

献立の説明

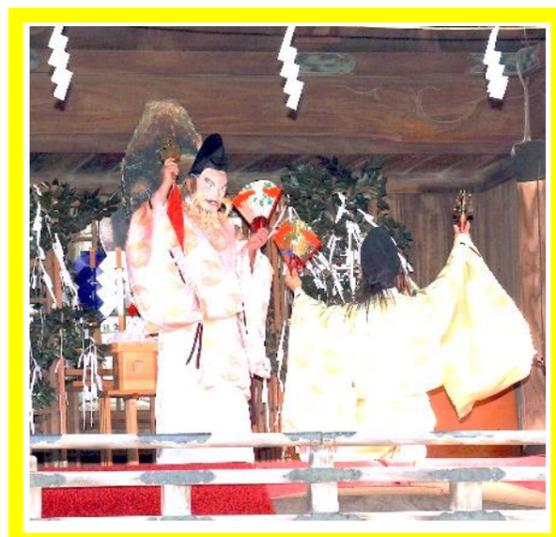


晃陽地域学校園での宇都宮学と連携を図った食文化に関する指導をご紹介します。

二荒山で行われている太々神楽は、神様をもてなす神事として神楽を舞うことで、作物の豊かな実りを願い、行い伝えられてきたものです。宇都宮学の教科書に紹介されています。二荒山神社の太々神楽が奉納される9月28日に合わせて、晃陽地域学校園の3校では、児童や生徒に実際の神楽の映像を放映したり、ひとくちメモでの説明や教科書のQRコードから自分のタブレットで見たりと宇都宮市の伝統文化に触れる機会をもちました。

その日の給食には、伝統文化に合わせて、精進料理を意識した献立として、栃木県漁業協同組合から贈られたヤシオマスを組み入れ、振る舞いの和食献立を作りました。

二荒山神社『永代太々神楽祈禱祭』



和食：日本人の伝統的な食文化（日本）

「自然の尊重」という日本人の精神を体現した、生産から消費に至るまでの食に関する社会的慣習。



(昭和44年宇都宮市指定無形文化財)

©2012 by MAFF

©2010 by the Organization for Urban-rural Interchange Revitalization